

平成28年度
第1回 滋賀県渋滞対策協議会

これまでの経緯について

平成28年7月29日(金)

○協議会等の開催経緯

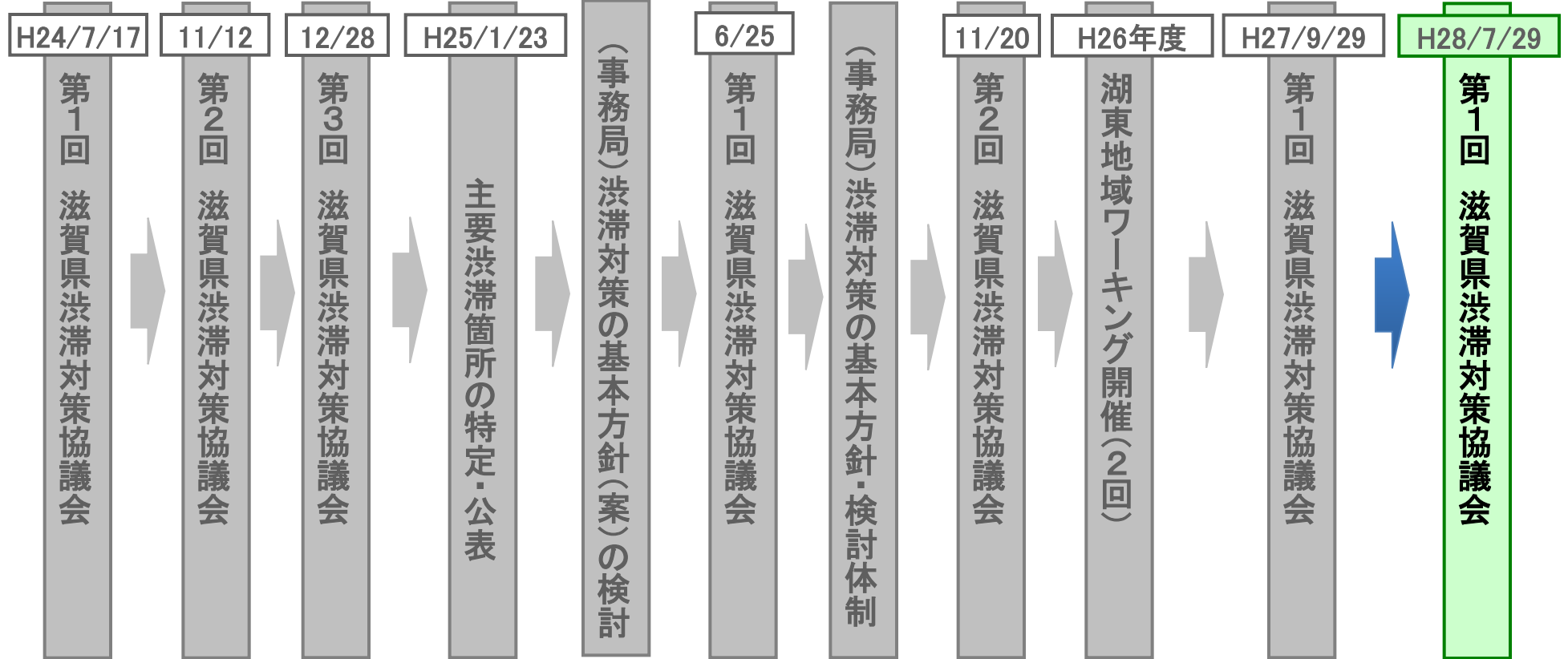
渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること



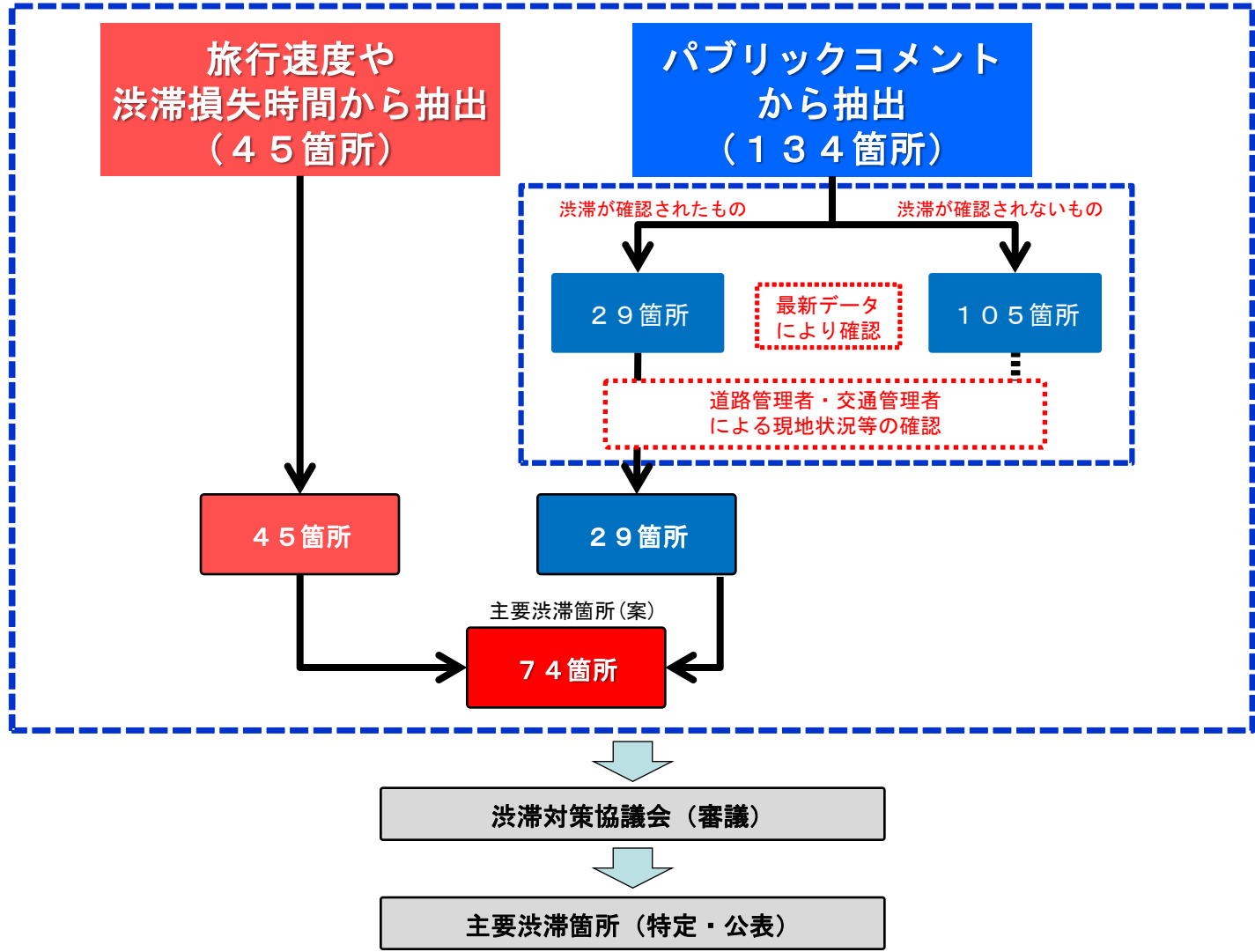
課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

渋滞対策検討の経緯



○主要渋滞箇所を選定経緯

- 主要渋滞箇所は、プローブデータ等より選定した事務局(素案)とパブコメでの追加意見から選定
- 選定された主要渋滞箇所についてモニタリングを行い、経過観測



○前回協議会の議事概要

○平成27年度協議会(H27.9.29)での協議事項は下記のとおりであり、各協議事項に対する指摘や了解事項は下表のとおりである。

○主な確認・了承事項は、以下の通り。

- ・事業完了箇所でのモニタリング状況を引き続き確認していくこと。
- ・事業の実施状況や箇所を整理した資料を作成していくこと。

■平成27年度 滋賀県渋滞対策協議会(H27.9.29)における議事内容と主な指摘事項

議事内容
(1)これまでの経緯について
(2)滋賀県内の渋滞状況について
(3)主要渋滞箇所のモニタリングについて
(4)主な事業中箇所の紹介について

議事要旨
・平成25年1月に選定した主要渋滞箇所の渋滞状況並びに地域別のモニタリング結果を共有した
・渋滞対策の実施状況についても共有した
・主要渋滞箇所における渋滞対策の内容を具体的に示してほしい